

これまでに当院で大腿骨近位部骨折の治療を受けた 患者さんまたはご家族の方へ

(医学情報の研究利用について)

富士見高原病院理学療法科 では、上記の方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を实いたしております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

【研究課題名】

当院の大腿骨近位部骨折の診療の実際

【研究の目的】

当院に大腿骨近位部骨折で入院した患者の診療の現状を明らかにすること

【対象となる方】

対象は2014年4月1日から2022年3月31日の期間に当院に大腿骨近位部骨折で入院した方

【使用する診療情報】

対象者の基本属性に関わる情報

性別、身長、体重、年齢、入院前生活拠点、介護度、家族構成、基礎疾患、受傷前日常生活動作、認知機能障害の有無

入院・骨折の治療に関わる情報：

血液データ、骨折部位、術式、術前待機時間、術後安静度、在院日数、術後在院日数、術後合併症

リハに関する情報：

歩行練習開始日、リハでの各歩行条件の歩行練習開始日、病棟日常生活動作での歩行開始日、退院時の移動方法、病棟日常生活動作、疼痛、入院中の日常生活動作

退院後の生活に関わる項目：

退院後生活拠点、退院1年後の生死、退院6ヶ月後の歩行の可否、退院1年後の再入院の有無

【研究期間】

倫理委員会承認後～2027年11月1日

【個人情報の保護】

お名前、住所など個人を特定出来る情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌などで報告されることがありますが、個人を特定できる情報が使用されることはありません。

※上記の研究にカルテ情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記研究責任者にご連絡ください。調査の対象となることに同意をされない場合でも、今後の治療に不利益になることはありません。また、あなたの診療情報を研究に利用することに同意されない場合は、2022年12月31日までに、担当者までご連絡下さい。あなたの診療情報はこの研究から削除されます。本研究の集計データは2次利用の可能性があります、その際は再度倫理委員会の承認を得たうえで実施いたします。この件に関しまして、ご質問などがございましたら、下記研究責任者に遠慮なくお尋ね下さい。

研究責任者：黒部 恭史（くろべ やすし）、牛山 直子（うしやま なおこ）

所属：富士見高原病院理学療法科

住所：〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合 11100 番地

電話番号：(代表) 0266-62-3030